

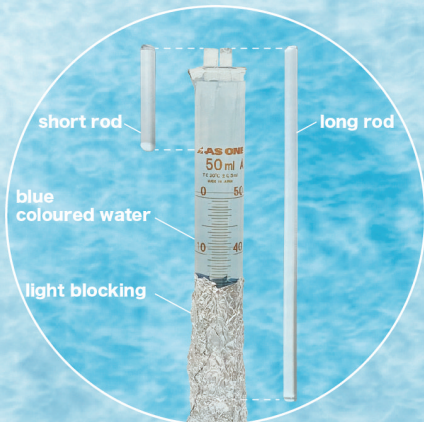
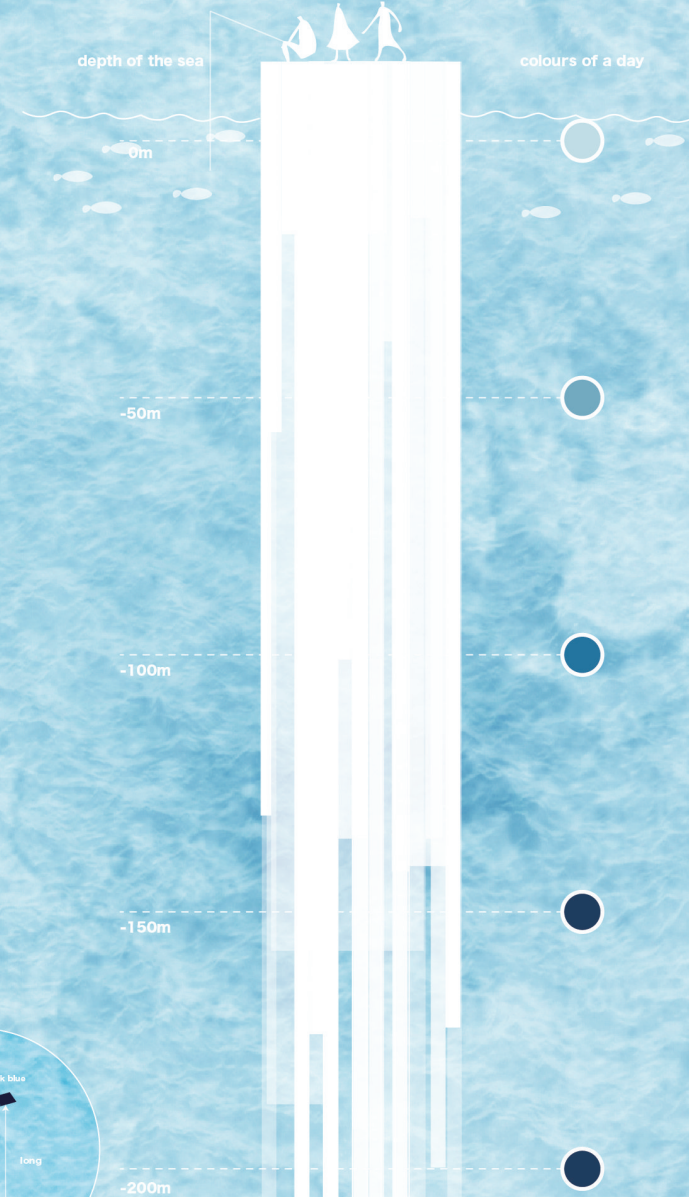
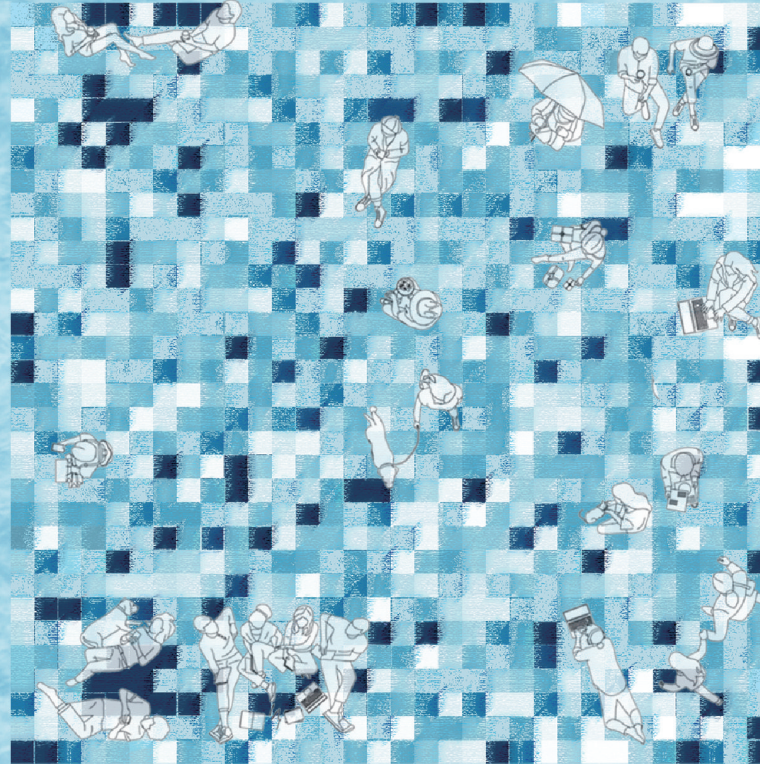
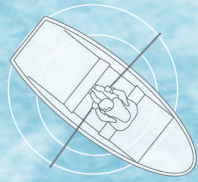
青を拾う

私たちが普段目している海のすぐ下には、未知の世界の広がりがある。深くなるほど光は弱くなり、2、300メートルの間にたちまち青から黒へと様相を変える。グラデーションの中に存在する無数の世界へ想像を巡らせるきっかけとなるような建築の提案である。

深さによって異なる世界の色を海の上へと拾い集める。長さの異なるガラスのブロックは、それぞれの底面から入った光を全反射により上面へと映し出す。本来隣り合うはずのない世界は、映像として一つの面に並べられ一枚の床となる。

私たちは、床に散らばる色の数だけ存在するであろう海中の世界に想いを馳せる。そこにはどんな生き物がいるだろうか、そこにはどんな感情が渦巻いているだろうか。

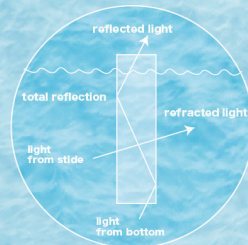
季節や天候、時間によっても様相を変え、一位に定まらないこの建築の姿は、私たちが絶えず海の下の世界へと誘ってくれるだろう。



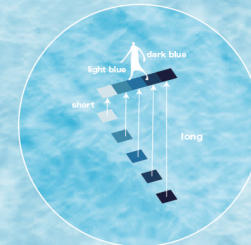
Experiment: undersea light environment



Result: how to see the color



principle of total reflection



length of glass and projected colour